

The background is a watercolor-style illustration. It features a gradient of colors from light blue at the top to light green at the bottom. Scattered across the scene are several white birds in flight, their wings spread. Interspersed among the birds are numerous overlapping circles in various colors, including shades of green, blue, pink, and purple. The overall effect is soft and artistic.

ROKIN DISCLOSURE 2016

北海道労働金庫  
ディスクロージャー誌

2016

# 〈ろうきん〉は あたたかな“環(わ)”から生まれた はたらく人の夢と幸せをかなえる 生活応援バンクです。

〈ろうきん〉は、はたらく人たちがお互いを助け合う、あたたかな“環(わ=資金循環)”から生まれた“はたらく仲間の金融機関”です。その基本とする姿勢も、社会的な役割も、暮らしに役立つ商品やサービスも、すべてがはたらく人の生活の視点から発想されたものです。

〈ろうきん〉は人と人の“環(わ)”の中で、暮らしを見つめ、ニーズをつかみ、快適で賢い生活のためのベストアドバイスを提案できる、はたらく人たちの夢と幸せをかなえる金融機関=生活応援バンクであり続けたいと考えています。

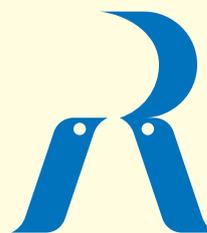


## 北海道ろうきんの概要

名	称	北海道労働金庫
所	在	札幌市中央区北1条西5丁目
設	立	1951年5月19日
代	表	理事長 工藤 和男
常	勤	780人
店	舗	36店舗(出張所・仮想店舗含む)
出	資	3,334百万円
団	体	2,914会員
間	接	386,339人
預	金	936,112百万円
貸	出	670,580百万円
自	己	9.41%
リ	ス	0.50%

※各種数値は2016年3月末現在

## シンボルマーク



〈ろうきん〉のシンボルマークは、ROKINの頭文字のRをデザインしたもので、同時に鳥の親子を表しています。鳥の親子は、親しみやすさを表すとともに、愛とやさしさ、親から子へと引き継がれる労金運動を意味し、はばたく鳥は、より発展する〈ろうきん〉の飛翔を表現しています。シンボルマーク・カラーはブルーです。〈ろうきん〉ブルーは「知性」「未来」「希望」を表現しています。シンボルマークには、〈ろうきん〉の基本理念が表現されています。



## ごあいさつ

理事長 工藤 和男

平素より私ども北海道労働金庫に対し、格別のお引立てを賜り、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

はじめに、熊本県を中心とする地震をはじめとし、この一年も数々の自然災害が発生しました。被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、日本経済は、緩やかな回復基調を維持しているとされているものの、世界経済の先行き不安などもあり、景気が下押しされるリスクも懸念されています。また、2016年2月に導入された日銀のマイナス金利政策など、金融機関の収益環境はより厳しさを増しています。

このような情勢の中、当金庫は2015年度において、「中期経営計画(2015～2017年度)」の初年度として、『『未来への環(わ)』～原点回帰と未来創造～』をキャッチコピーに、「全てのはたらく人の夢と幸せをかなえるため、不変と変革に積極的に挑戦する」ことを中期的ビジョンに掲げ、事業活動に取り組みました。その結果、個人貸出金残高などの一部項目に課題を認識したものの、全体的には計画水準に達することができました。会員・組合員・利用者の皆様のご支援・ご協力に対して、改めて感謝申し上げます。

また、現行中期経営計画の中間年度となる2016年度は、事業遂行方針として「資金循環機能の更なる発揮」「チームろうきんの組織力の底上げ」掲げ、事業計画の達成に向けて役職員一丸となって着実に取り組んでまいります。厳しい環境下ではありますが、皆様に安心してご利用いただけるよう各種取組みを進めていく所存です。

会員・組合員・利用者の皆様との接点拡大を目的とした札幌手稲支店の開設(2017年2月予定)や、協同組合間協同に資する福祉事業団体・生協団体との連携強化などを実施していきます。

さらに、勤労者世帯の資産形成の好機となる改正確定拠出年金法の施行が2017年1月に予定されています。「個人型確定拠出年金、やるなら“ろうきん”へ」をキャッチフレーズに、会員の皆様と一体となり周知活動などを展開していきたいと考えます。

当金庫の原点と使命は、理念に掲げる通り、「働く人の夢と共感を創造する」ことにあり、「協同組織の福祉金融機関である」ことです。労働金庫運動の歴史を振り返りながら、協同組織金融機関としての役割を発揮していくことにこだわりを持ち続けたいと考えます。

このことは時代や環境の変化に関わらず不変であり、将来においても、唯一の福祉金融機関として会員の皆様や利用者・働く仲間に「信頼」と「安心」が伝わる、そしてニーズに応えるという「軸足」を大切に、引き続き事業運営に取り組んでまいります。

ここに、当金庫の経営方針や事業の状況をご案内するために、「北海道労働金庫 ディスクローチャー誌 2016」を作成いたしました。多くの皆様にご高覧いただき、当金庫に対するご理解をより一層深めていただければ幸いです。

## C O N T E N T S

ごあいさつ	1
<b>ろうきんの理念</b>	
ろうきんの理念と基本姿勢	2
<b>北海道ろうきんの概要</b>	
2015年度業績ハイライト	4
中期経営計画〈2015～2017年度〉	6
2016年度事業計画	8
社会的責任と貢献活動	9
トピックス	13
北海道ろうきんの健全性・安全性	14
リスク管理体制	15
コンプライアンス(法令等遵守)態勢	18
業務の適正を確保するための体制・運用状況(内部統制システム)	20
<b>営業のご案内</b>	
預金商品・資産運用商品のご案内	22
融資商品等のご案内	24
各種サービス・業務のご案内	26
主な手数料一覧	28
<b>プロフィール</b>	
北海道ろうきんの組織	30
あゆみ	31
<b>ネットワーク</b>	
北海道ろうきん店舗一覧	32
北海道ろうきん自動機一覧	34
<b>財務データ</b>	
財務諸表	36
資産内容の開示	41
経営指標	44
預金に関する指標	45
貸出金等に関する指標	46
有価証券に関する指標	47
その他業務	48
出資金・	
常勤役員一人当たり一店舗当たり預金・貸出金	49
連結情報	50
自己資本の充実の状況	55
<b>索引</b>	
開示項目一覧	65